

# 2022年12月期 決算説明会

2023年2月14日  
THK株式会社  
代表取締役社長  
寺町彰博

本資料に含まれている事業計画、業績予想、経営戦略など将来の見通しに関する事項は、本資料制作時点において入手可能な情報に基づき、THK株式会社の経営者が判断したものです。したがって、環境の変化により、業績や戦略の進捗状況が異なることがあり得ることをご承知ください。また、当資料には決算開示事項以外の参考情報が含まれますことをご承知ください。

# 目次

**I. 2022年12月期 決算概要**

**II. 主な取り組み**

**III. 2023年12月期 業績予想**

# I. 2022年12月期 決算概要

## 連結売上収益は前期比23.7%増加の3,936億円となった

- 新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、半導体関連の需要の拡大、自動化・ロボット化の進展、EV関連の投資の拡大などを背景に、全ての地域において需要が好調に推移した。
- 産業機器事業は、工場拡張や生産性向上の取り組みなど、生産能力の増強を押し進めてきたことにより、これらの需要を着実に売上収益へと繋げた。
- 輸送機器事業は半導体などの部品不足に加え、中国の一部地域におけるロックダウンやウクライナ情勢に伴う部品調達難による自動車の減産の影響を受けた。

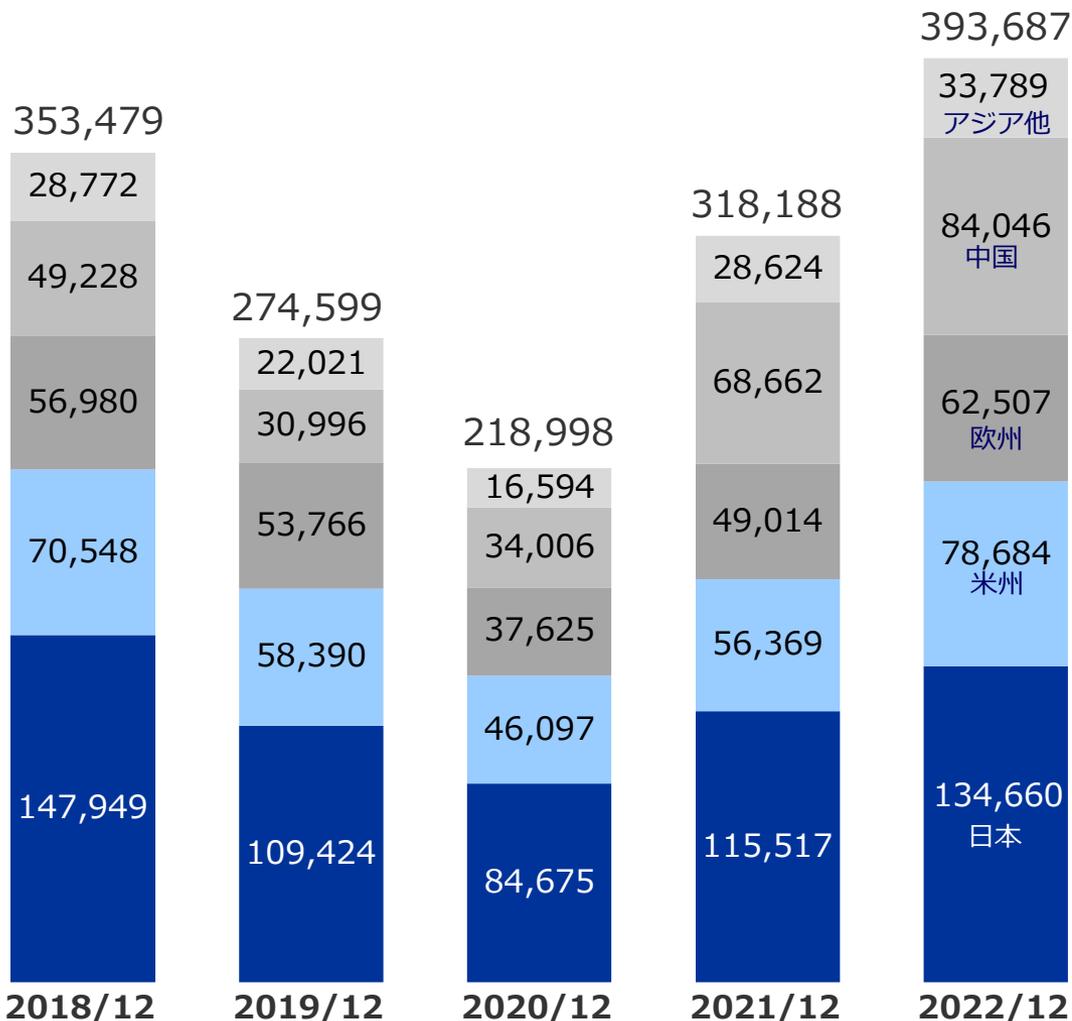
## 連結営業利益は前期比13.8%増加の344億円となった

- 産業機器事業は需要が好調に推移する中、輸送運賃や鋼材価格の上昇などの影響を受けたものの、売上収益の増加に伴う数量効果に加え、為替の円安の影響により大幅な増益となった。
- 輸送機器事業は自動車の減産による数量の減少、鋼材価格の上昇などの影響、及びこれらに伴う減損損失の計上により、営業損失となった。

## 減損損失を除くベースでは期初計画を上回った

- 輸送機器事業が厳しい環境であった一方、産業機器事業における好調な需要を着実に売上収益に繋げた結果、上記の減損損失を除いたベースでは、期初計画に対して売上収益は286億円、営業利益は51億円、それぞれ上回った。

# 売上収益の推移



**アジア他**

●台湾	△1.6%
●シンガポール	+3.0%
●インド	+52.0%

**中国**

●工作機械	+4.1%
●一般機械	+9.8%
●エレクトロニクス	+8.7%
●輸送用機器	△17.3%

**欧州**

●工作機械	+34.0%
●一般機械	+17.1%
●エレクトロニクス	+18.9%
●輸送用機器	+13.9%

**米州**

●工作機械	+12.2%
●一般機械	+10.1%
●エレクトロニクス	+21.6%
●輸送用機器	+22.6%

**日本**

●工作機械	+21.6%
●一般機械	+12.4%
●エレクトロニクス	+26.3%
●輸送用機器	+12.9%

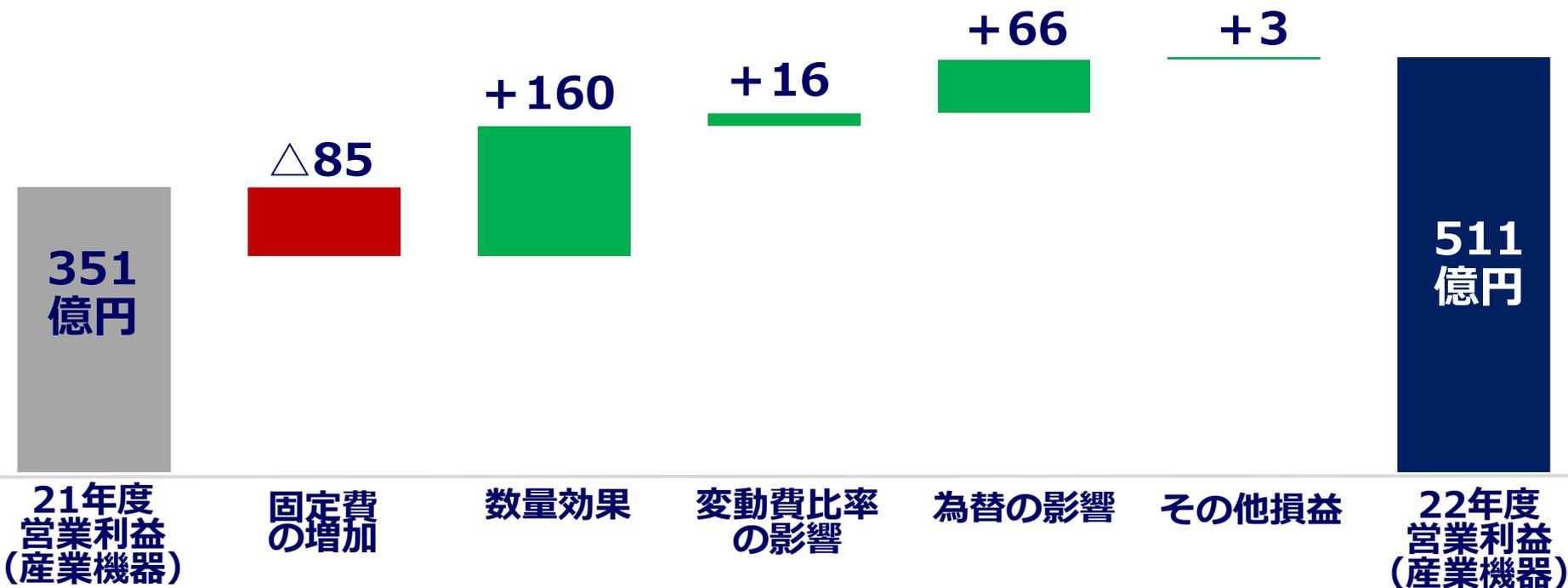
邦貨換算レート

	2018/12	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12
1US\$	110.42	109.04	106.79	109.79	131.43
1EUR	130.36	122.08	121.79	129.85	138.03
1CNY	16.71	15.79	15.47	17.02	19.50

※地域別売上高は所在地セグメントではなく海外売上高ベース  
 ※業種別伸び率は1-12月の現地通貨ベース  
 ※輸送用伸び率はTHKリズムとTRAの合計値比較

※2019年12月期以降は、IFRSベースです。

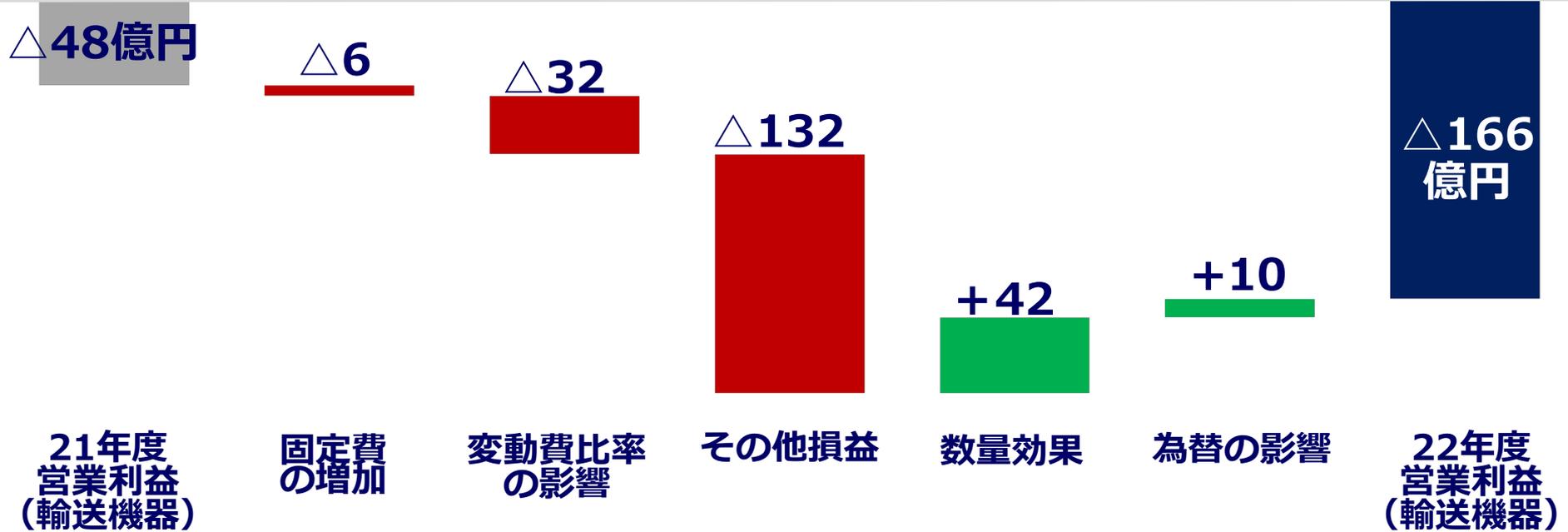
# (参考) 営業利益 増減要因 (産業機器事業)



		FY21	FY22
単位：億円			
産業機器	売上収益	2,319	2,821
	営業利益	351	511

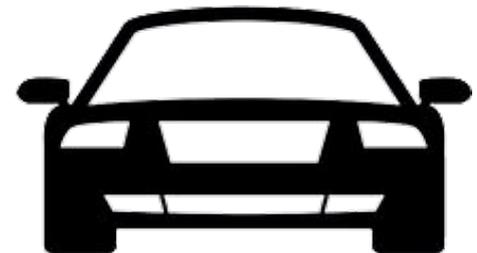


# (参考) 営業利益 増減要因 (輸送機器事業)



		FY21	FY22
単位：億円			
輸送機器	売上収益	863	1,116
	営業利益	-48	-166

※輸送機器事業はTHKリズムとTRAの合計値



# 資産・負債/資本の状況

**総資産 560,304 百万円**  
**前期比 +44,218 百万円**

## 現金及び預金 | 前期比 +12,404百万円

営業 C F	37,561百万円
投資 C F	△30,081百万円
財務 C F	△3,649百万円
換算差額	8,573百万円

## 営業債権及びその他の債権 | 前期比

**+10,372百万円**

売上債権回転月数	前期 3.3ヵ月 当期 3.0ヵ月
----------	----------------------

## 棚卸資産 | 前期比 +13,252百万円

棚卸回転月数	前期 2.4ヵ月 当期 2.4ヵ月
--------	----------------------

## 有形固定資産 | 前期比 +14,206百万円

設備投資	31,428百万円
減価償却費	17,577百万円

## のれん及び無形資産 | 前期比

**△9,423百万円**

## 流動資産

352,942

前期比 +39,019

## 負債

223,023

前期比 +21,226

## 資本

337,281

前期比 +22,991

## 非流動資産

207,361

前期比 +5,198

## 流動負債 | 前期比 +24,562百万円

■ 営業債務及び その他の債務   前期比	+1,647百万円
仕入債務回転月数	前期 1.6ヵ月 当期 1.3ヵ月

■ 社債及び借入金 | 前期比 +20,415百万円

## 非流動負債 | 前期比 △3,336百万円

親会社の所有者に帰属する当期利益  
21,198百万円

配当金の支払い 9,582百万円

自己株式の増加 5,922百万円

非支配株主持分 △4,340百万円

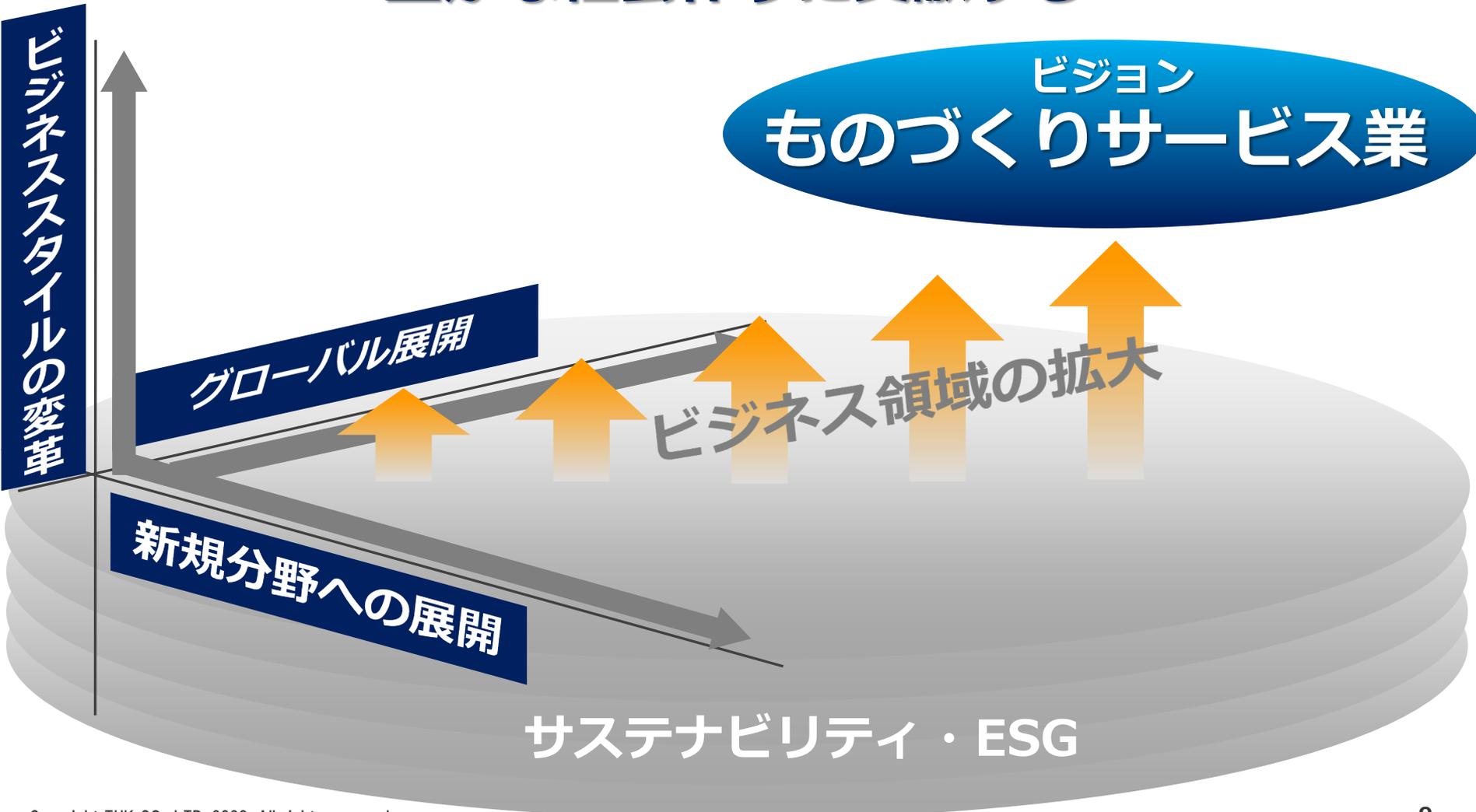
為替換算調整勘定 | 前期比  
+21,727百万円

## Ⅱ. 主な取り組み

# THKの経営

## 経営理念

世にない新しいものを提案し世に新しい風を吹き込み  
豊かな社会作りに貢献する

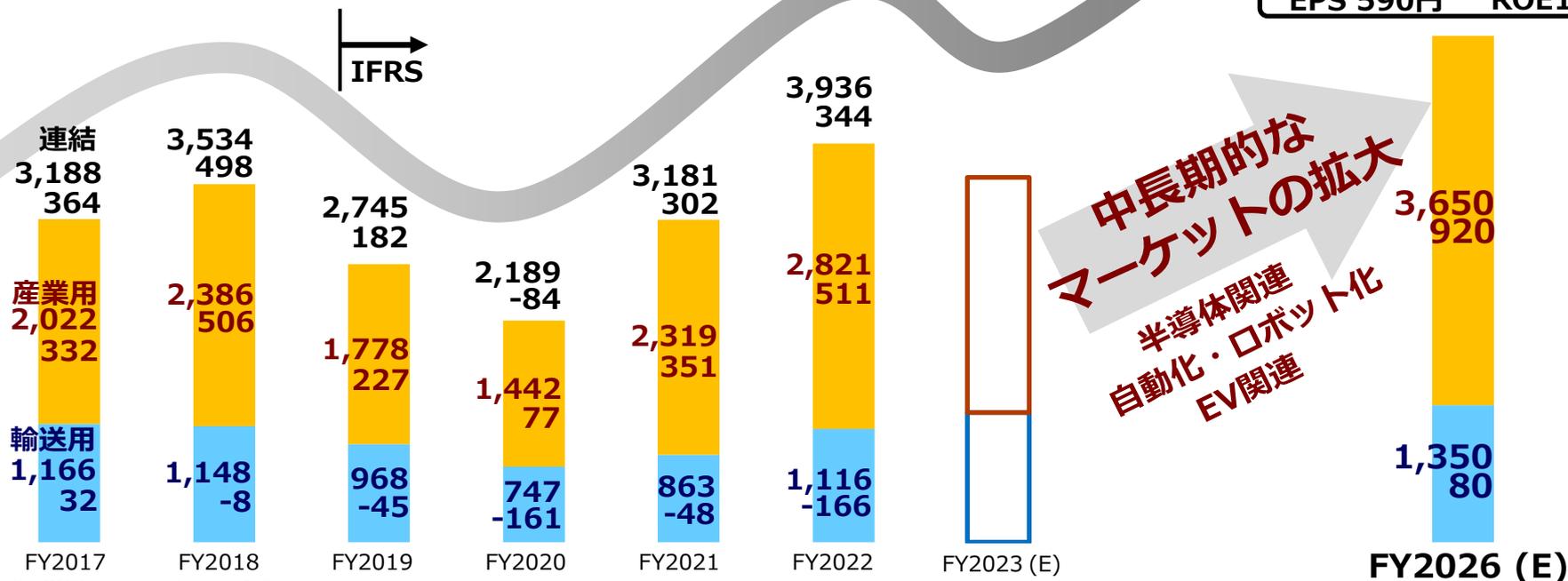


# 各事業における主な取り組み

2023年度は調整があるものの、中長期的にマーケットは拡大

売上収益 (上段: 億円)  
営業利益 (下段: 億円)

経営目標	
売上収益	5,000億円
営業利益	1,000億円
EPS	590円
ROE	17%



※輸送機器事業はTHKリズムとTRAの合計値

## 産業機器事業 + その他



シェア拡大・グローバル供給能力増強  
DXの推進 (Omni THK、OMNIedge)  
新製品の開発・加速

## 輸送機器事業



次世代自動車向け製品拡大  
アルミ製品強化  
収益性改善

## 一人当たり売上・生産性 (=収益性) 向上

収益最大化

売上

費用

顧客 (エリア・業種)  
商品・サービス  
単価・数量

固定費  
変動費

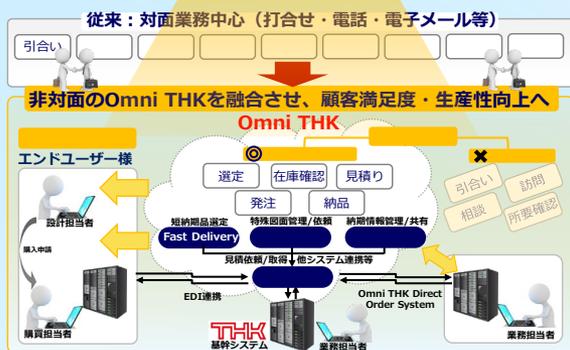
設備  
人  
時間  
その他

売上向上策  
(海外展開を前提)

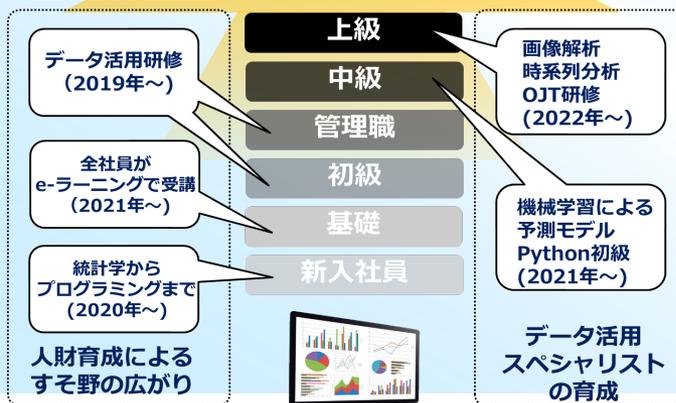
高付加価値業務  
への人員シフト

定型業務  
工数削減

### Omni THKの推進



### デジタル人材の育成



### 各種ICTツールの導入 仕組みの構築

BIツール

CRM RPA/OCR

AI、IoT データウェアハウス

マーケティングオートメーション  
etc.

# OMNIedgeによる総合設備効率(OEE)の最大化

## 総合設備効率(OEE)の 評価指標

稼働率



性能



品質

ロス削減

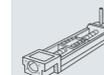
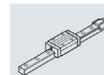
ロス削減

ロス削減

## OMNIedgeの展開

### 第1弾

部品予兆検知ソリューション  
(直動部品)



故障・部品交換ロス削減

### 第2弾

部品予兆検知ソリューション  
(回転部品)



故障・部品交換ロス削減

**NEW**

### 第3弾

工具監視AIソリューション

部品交換・不良/手直しロス削減

2023年度以降も、総合設備効率(OEE)の最大化に向け  
各種ロス削減につながる新たなソリューションを開発・投入

製造業向けIoTサービス

## OMNI edge 工具監視 AIソリューション

工具交換ロス、不良・手直しロスを  
「**進化するAI**」で解決しませんか？

## センサは後付けで簡単設置

CT（電流センサ）をモータケーブルにクランプするだけで設置は完了。CNCへの接続は不要で、工作機械の年式・メーカーなど対応機種に縛られません。

## すぐに使えるソフトウェア

設定ツールでの煩わしい設定が一切不要で、設置したその日からすぐに監視とデータ取得が可能です。

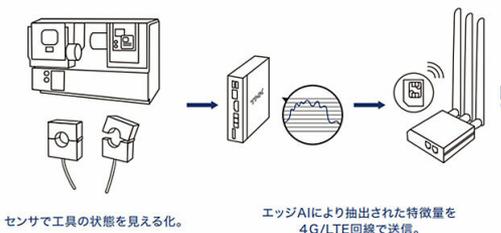
## 進化するAIで どんどん精度がよくなる

AIによる自動解析をおこない、データに基づいて異常を検知するので、使用を繰り返すほどAIが賢くなります。

センサから、通信環境、SIMカードも一式でお届けするので、自社でインフラ構築も不要です。

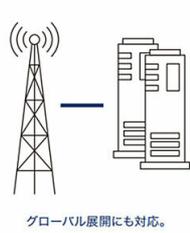
### 簡単に設置

専用のCTを工作機械に設置して電源を入れるだけでネットワークを自動構築。



### 安全に運用

閉域ネットワークで安全に収集。



### 工具の状態を管理

AIにより工具の欠損・チッピング、摩耗度の推定を行います。



# 新規分野の開拓

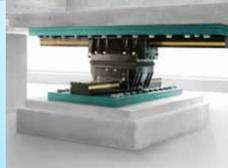
## 新規分野

人手不足・人件費高騰、及びIoTの進展を背景に拡大するサービス産業の省力化をお手伝い

### レストラン



### 免震・制震 Home Automation



### 工作機械



### 産業用ロボット



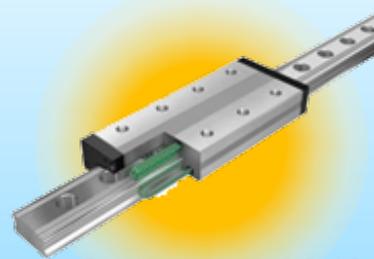
### 鉄道車両・航空機



### 再生可能エネルギー

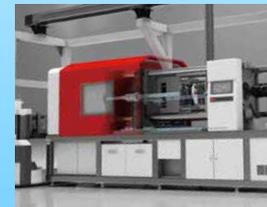


### 医療機器



### 直動コア技術

### 一般機械



### 半導体製造装置

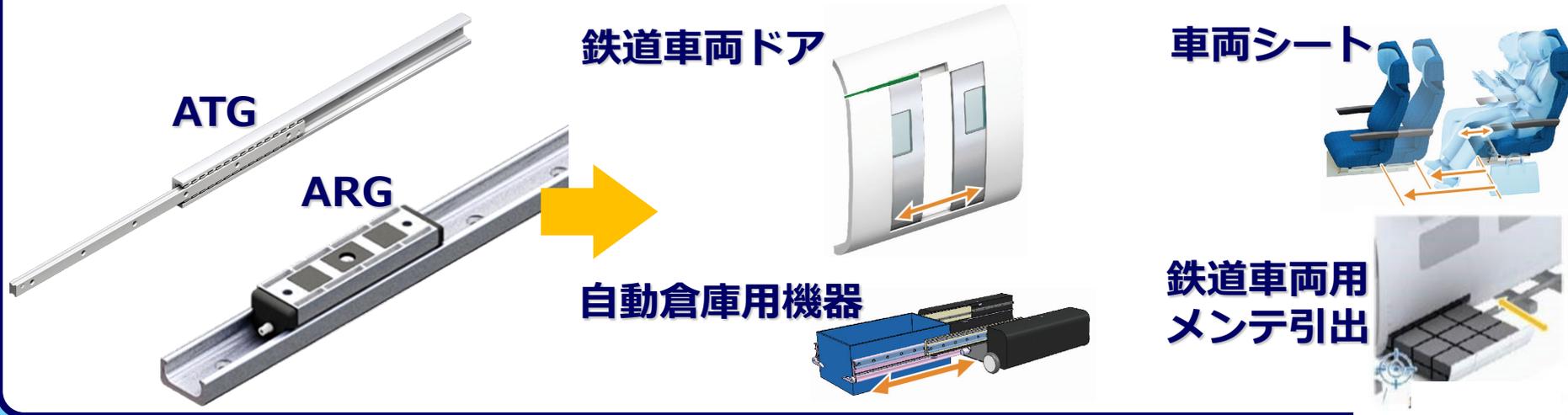


## 既存分野

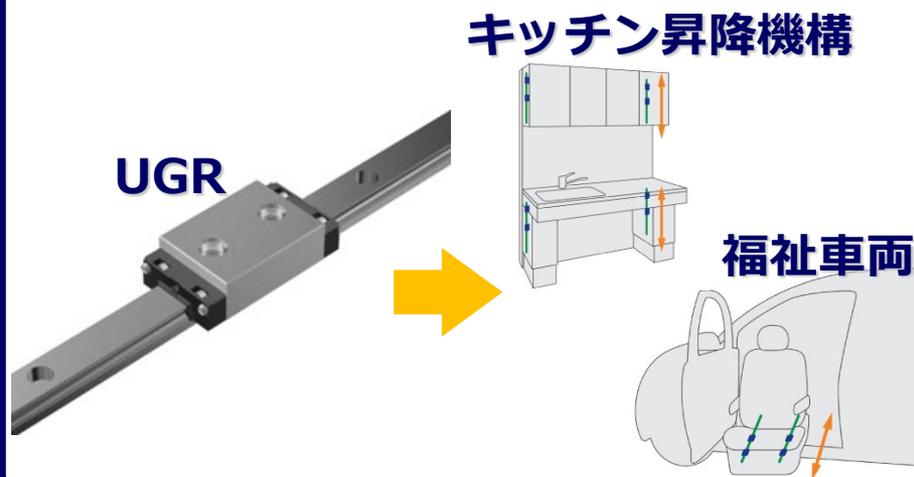
精密化が進む半導体製造装置向けなどに高精度製品を投入

# 様々なシーンで活躍する製品群

## ユーティリティスライドATG / ARG



## ユーティリティスライドUGR

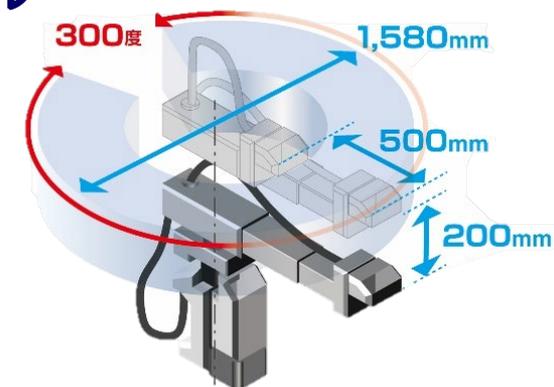
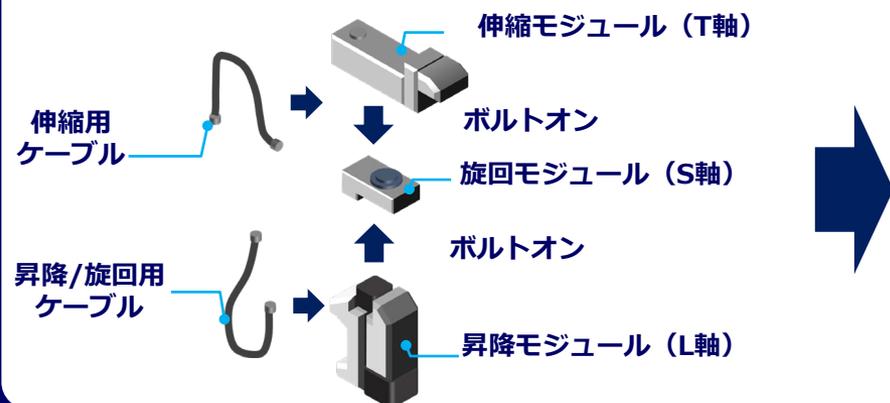


## ロッド型アクチュエータ CRES6000



## 円筒座標型モジュール MLS

- ・ シンプルな機構で直動・回転の動きを自動化するモジュール
- ・ ピックアンドプレースやワークの取り出しなどに最適



シンプル機構で幅広い可動領域

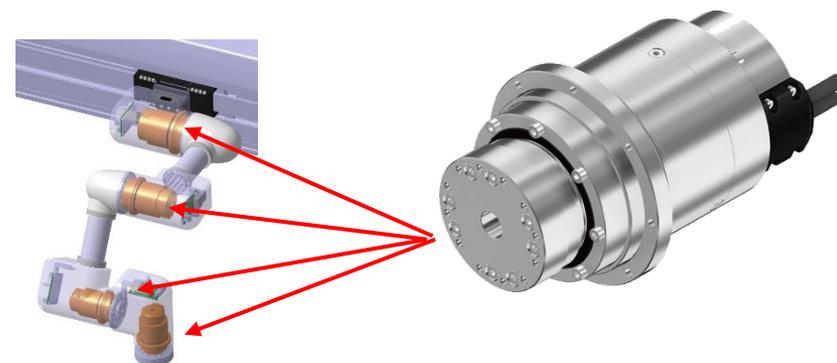
## ピッキングロボットハンドシステム PRS

物流センターにおける  
アイテムピッキング作業の自動化を実現



## 回転モジュール RMR

ロボットの関節に最適な  
回転タイプのモジュール製品



# グローバル生産体制の拡充（産業機器事業）

## THK常州（中国）

増築新工場  
2022年6月稼働

品目： アクチュエータ  
ユニット等  
床面積：約15,000㎡



## THK遼寧（中国）

増築新工場  
2022年12月完成

品目： LMガイド  
アクチュエータ等  
床面積：約25,000㎡



## THK India（インド）

新工場  
2021年11月稼働

品目： LMガイド  
土地面積：約205,000㎡  
第一期床面積：約37,000㎡



## THK新潟（日本）

増築新工場  
2022年11月稼働

品目： ボールスプライン  
床面積：約7,500㎡



# 輸送機器事業の再編の進捗

FY22~FY23

事業再編・黒字化

リカバリープラン継続・強化  
生産再編・組織再編

22年度実績 17億円コスト削減  
※23年度も継続・強化

利益重視運営（縮小厭わず）

不採算製品の返上/生産拠点の縮小・閉鎖検討

22年度実績 不採算製品返上による効果0.4億円  
撤退辞さない価格転嫁交渉成功  
※23年度も継続・強化



産業機器製品の生産  
THKリズムでの生産開始



22年度実績 生産金額約11億円  
※23年度も拡大  
※輸送機器事業の実績・計画に含まれる

次世代製品へ発展

開発を加速・新規受注拡大

FY24以降

利益成長の実現



【既存製品】  
収益性改善  
更なる付加価値向上



【産業機器製品】

24年度 生産金額約50億円  
他工場への横展開を検討



【次世代新製品】  
開発加速・出荷拡大



既存製品

次世代  
新製品

## “CASE” を追い風に自動車向け直動製品の開発を加速

電動ステアリング部品

次世代  
サスペンション部品

次世代  
ブレーキ部品

インテリア



複合ブレーキシステム用  
ユニット



アクティブサスペンション用  
ユニット



車高調整ユニット

# サステナビリティ経営について

## 基本的な考え方

企業活動による負の影響の最小化と正の影響の強化により  
社会と企業が、サステナビリティに代表される  
共通価値の創造につながることを踏まえ  
個の最適化だけでなく、全体最適で行動していく

再生可能エネルギー向け  
製品拡大

直動製品拡大  
(省エネ化に貢献)

自動車のEV化に伴う  
小型軽量化に貢献する  
製品の拡大

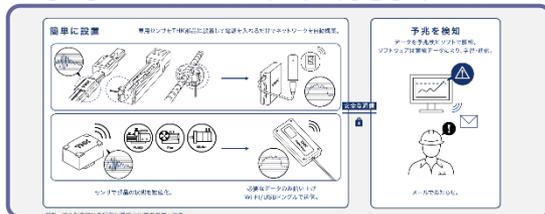


風力発電機用  
シャフトユニット



## ものづくりサービス業

OMNIedge  
(生産性向上、環境負荷低減に寄与)



Omni THK  
(生産性向上に貢献)



ものづくりサービス業としてサステナビリティに貢献

## サステナビリティ委員会設置（2022年10月21日）

サステナビリティ推進体制の  
確立、浸透及び定着を図り、  
企業価値の向上と持続可能な  
社会の両立を実現させるため、  
取締役会の諮問機関として設置



## サステナビリティ推進部会の直近の活動

### TCFDの提言に沿った情報開示案の検討

- ・ 1.5℃ 及び 4℃シナリオを参照したシナリオ分析の実施
- ・ ガバナンス、リスク管理、指標と目標の社内検討

### マテリアリティの再特定（完了）

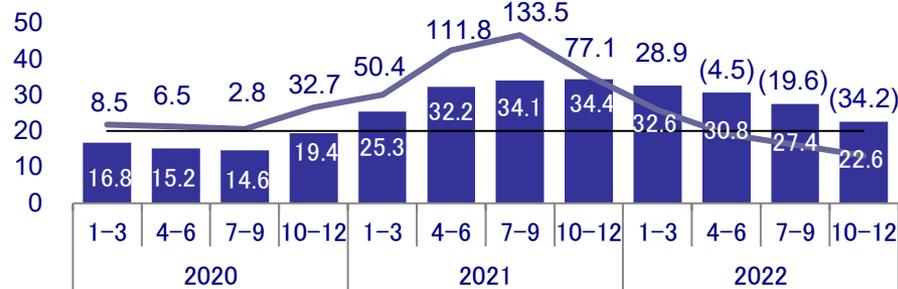
### マテリアリティ解決へのアクションとKPIの検討（実行中）



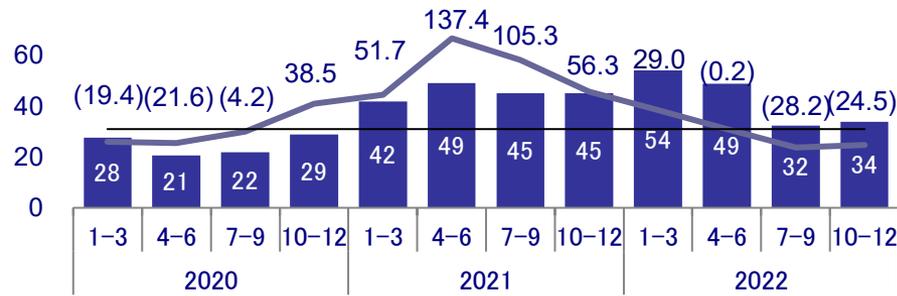
# Ⅲ. 2023年12月期 業績予想

# 地域別受注状況（産業機器事業）

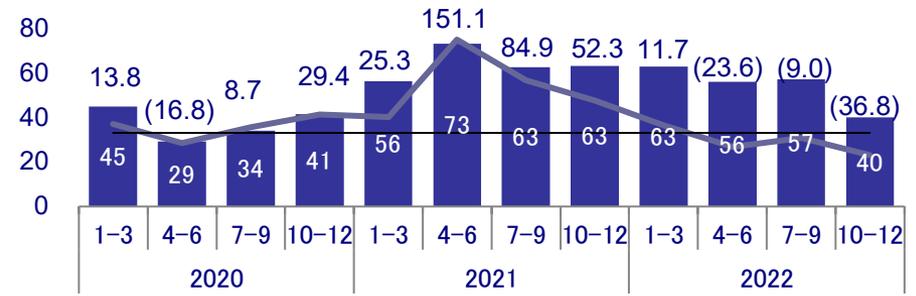
THK国内 \*輸出を除く 前年同期比、10億円



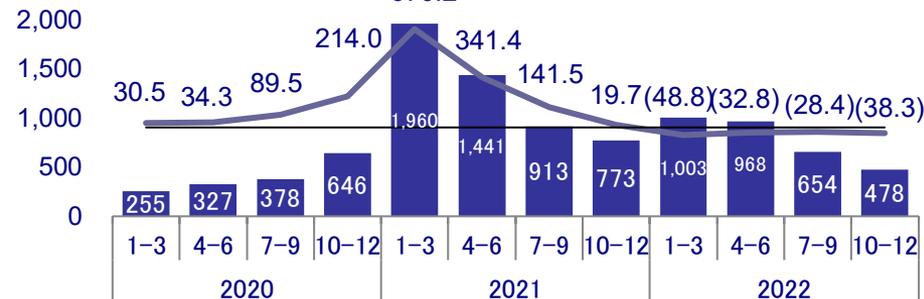
THK Europe 前年同期比、100万ユーロ



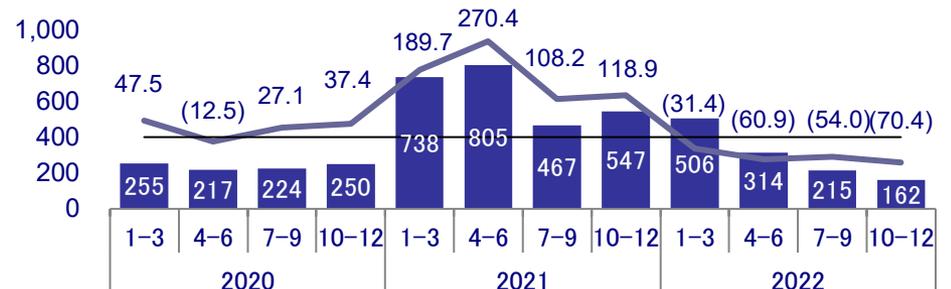
THK Holdings of America 前年同期比、100万ドル



THK (CHINA) CO., LTD. + THK (SHANGHAI) 前年同期比、100万元



THK TAIWAN 前年同期比、100万台湾ドル



# 利益計画（連結）

	2023/12 計画	2022/12 実績	2021/12 実績
<b>売上収益</b>	360,000	393,687	318,188
前期比	△8.6%	+23.7%	+45.3%
<b>営業利益</b>	30,000	34,460	30,268
前期比	△12.9%	+13.8%	-
<b>税引前利益</b>	31,600	35,596	29,984
前期比	△11.2%	+18.7%	-
<b>親会社の所有者に 帰属する当期利益</b>	22,400	21,198	23,007
前期比	+5.7%	△7.9%	-

# 利益計画（単独）

(百万円)

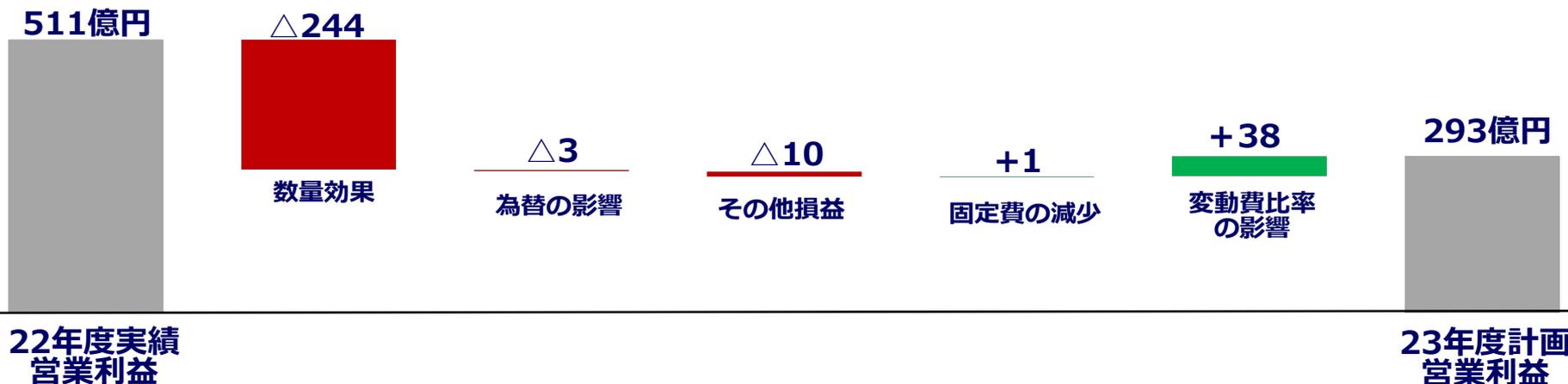
	2023/12 計画 (日本基準)	2022/12 実績 (日本基準)	2021/12 実績 (日本基準)
<b>売上高</b>	157,500	197,624	167,583
前期比	△20.3%	+17.9%	+62.9%
<b>うち国内</b>	96,000	117,572	99,637
前期比	△18.3%	+18.0%	+42.7%
<b>営業利益</b>	10,100	25,722	16,718
前期比	△60.7%	+53.9%	-
<b>経常利益</b>	18,100	35,105	21,914
前期比	△48.4%	+60.2%	+934.6%
<b>当期純利益</b>	14,700	6,094	18,348
前期比	+141.2%	△66.8%	-

# 2023年度計画増減益要因（参考）

## 産業用

2022年度実績 売上収益：2,821億円  
営業利益：511億円

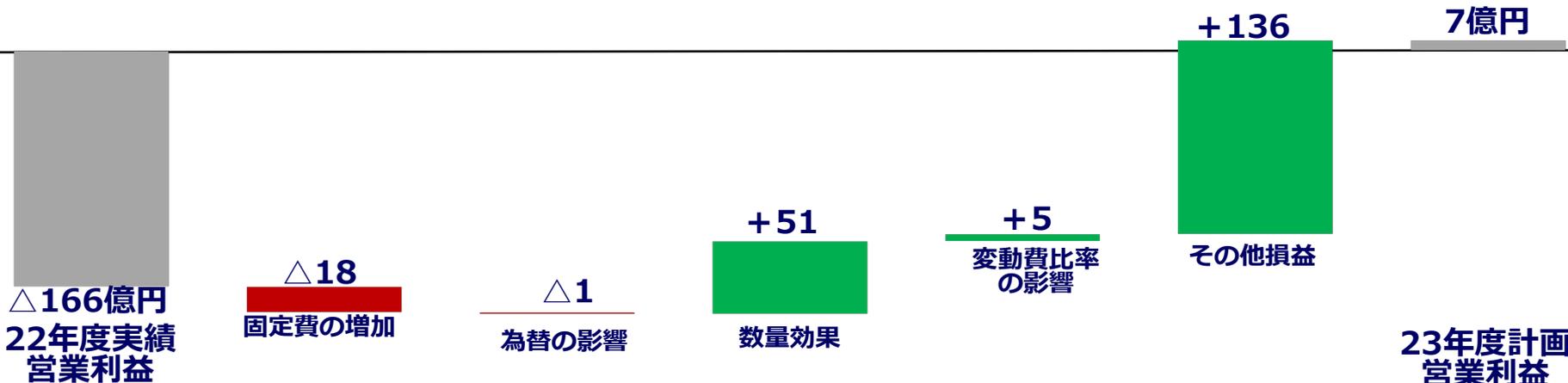
2023年度計画 売上収益：2,320億円  
営業利益：293億円



## 輸送用

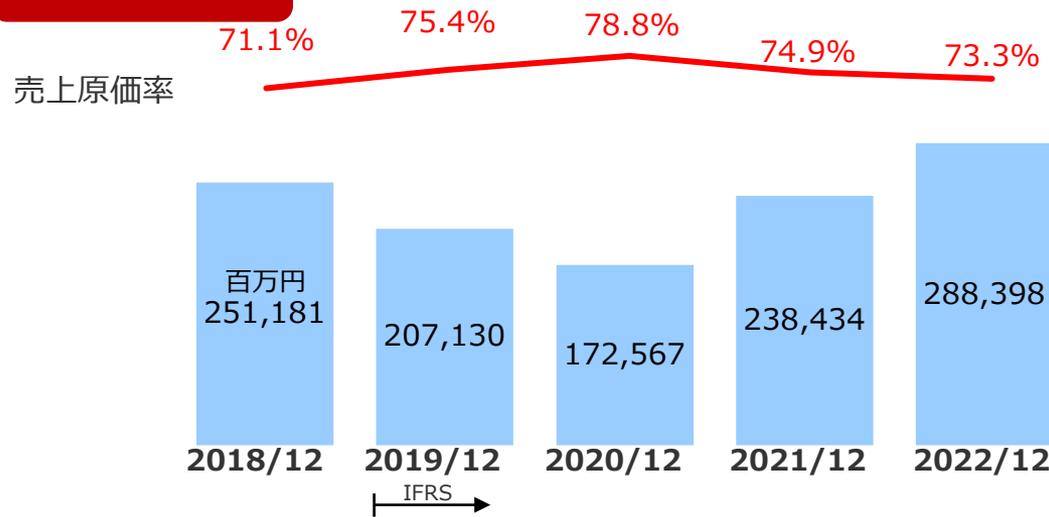
2022年度実績 売上収益：1,116億円  
営業利益：△166億円

2023年度計画 売上収益：1,280億円  
営業利益：7億円



# 売上原価および販管費の推移

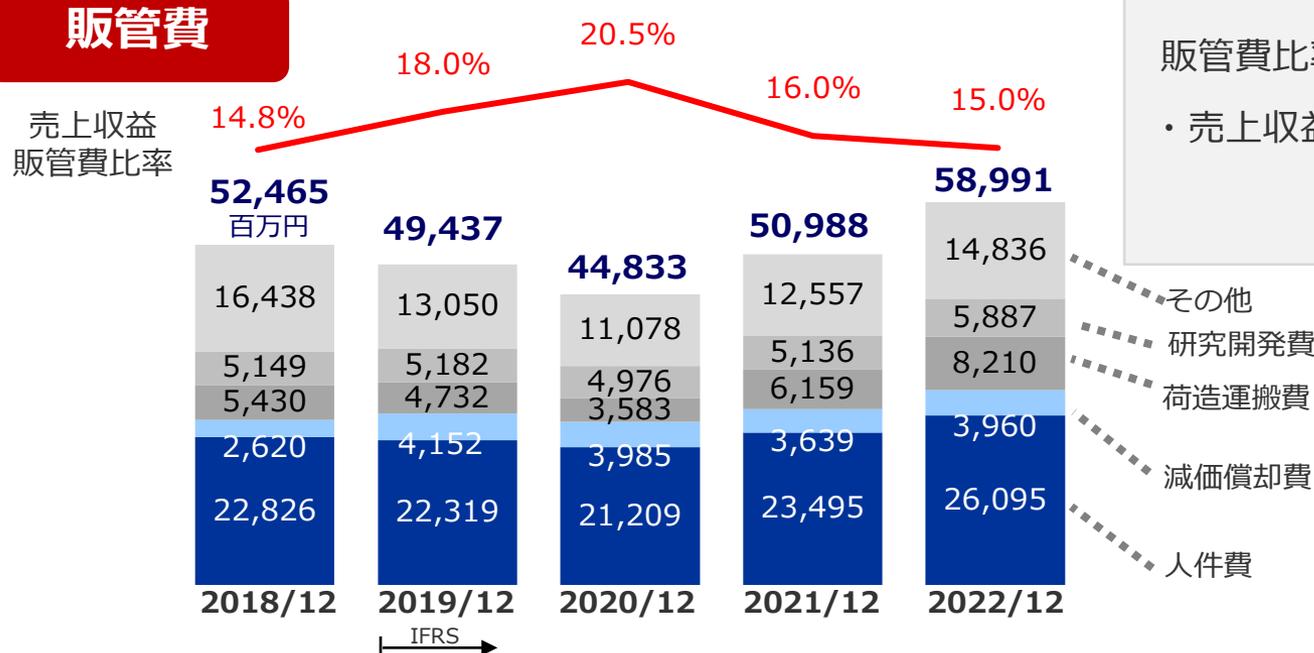
## 売上原価



原価率は前期比1.6ポイント低下

・売上収益の増加

## 販管費



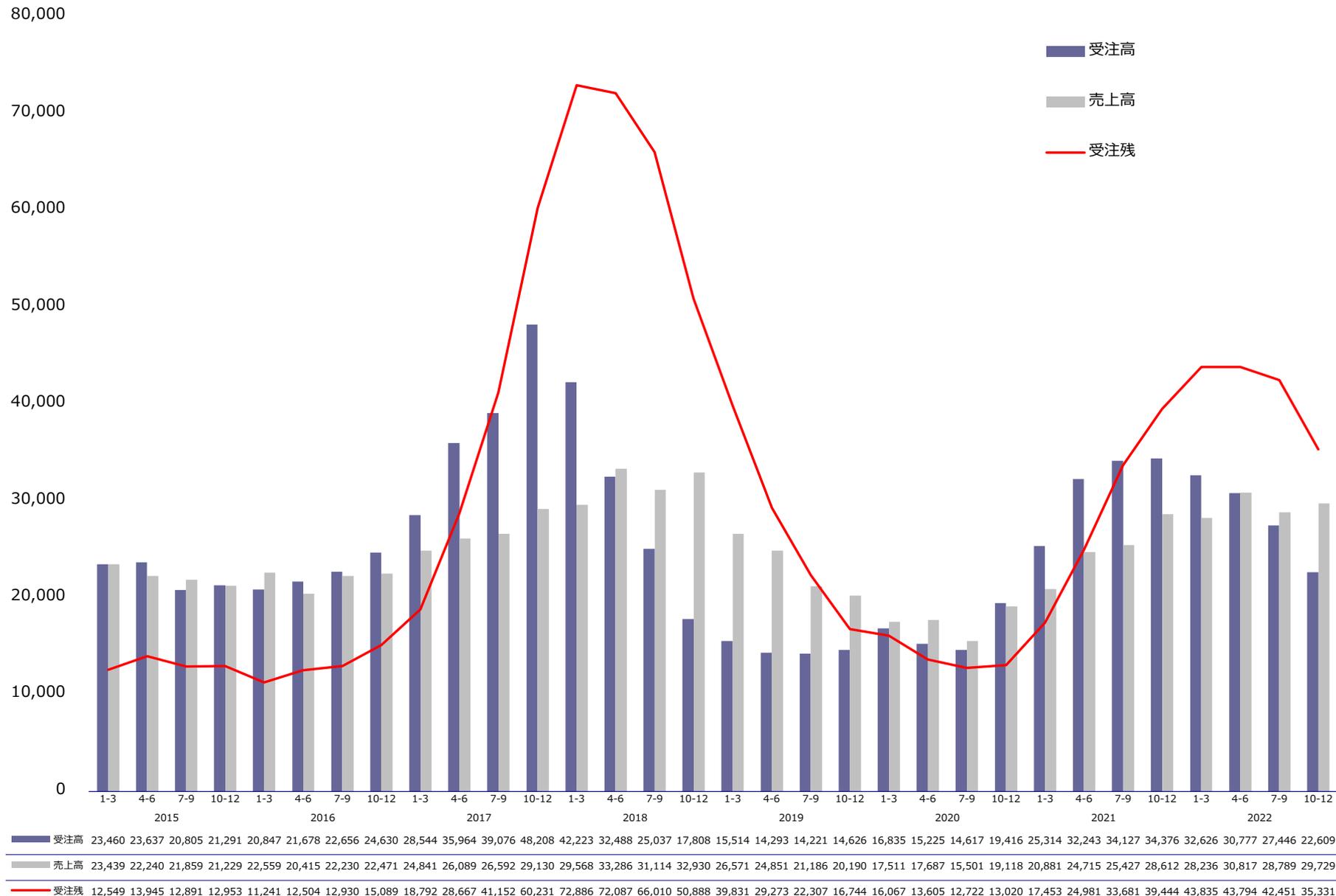
販管費比率は前期比1.0ポイント低下

・売上収益の増加

# 【補足資料】受注高・売上高・受注残高の推移（単独国内）



(100万円)



# 【補足資料】業種別受注高の推移（単独）

(100万円)

12,000

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

- 工作機械
- 一般機械
- エレクトロニクス

	2015				2016				2017				2018				2019				2020				2021				2022			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
工作機械	4,370	4,339	3,014	2,875	2,715	2,800	2,575	2,630	3,353	5,879	6,213	8,076	5,976	5,534	4,139	2,489	1,737	1,355	1,324	1,138	1,260	1,350	1,301	2,217	3,123	4,659	4,373	4,515	4,539	3,933	4,033	3,125
一般機械	3,813	4,183	3,561	3,203	3,682	3,671	3,662	4,083	4,846	6,798	6,730	8,573	7,193	6,021	5,130	3,391	2,485	2,287	2,431	2,482	3,024	2,659	2,891	3,706	5,249	6,175	6,915	6,587	6,210	5,458	4,812	3,313
エレクトロニクス	3,779	3,628	2,896	3,784	3,485	4,649	4,697	5,867	6,816	6,780	8,142	10,442	8,967	5,425	4,575	2,618	2,793	2,717	2,542	2,950	4,601	4,067	3,369	4,472	5,337	7,230	8,739	8,956	7,773	7,762	7,198	5,553